



横浜訓盲学院 だより

第46号 (2019年7月号)

2019年6月28日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : jimu@kunmou.jp

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710

療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833

パーキンス盲学校と横浜訓盲学院



学院長 中澤 恵江

パーキンス盲学校は、1829年にボストン郊外に設立された私立盲学校です。アメリカでもっとも古い盲学校であり、アメリカで最初に盲ろう教育を行った学校です。ヘレン・ケラーも、ヘレンの家庭教師であるアン・サリバンもこの学校で学びました。現在、パーキンス盲学校には「盲ろう学部」があり、約50名の盲ろう幼児・児童・生徒が学んでいます。

世界でもっとも多く、盲ろう児をもっとも長く教育し続けている教育機関であり、世界67か国におよぶ学校、大学、NGO、政府機関との協力関係を蓄積しています。

本学院は、現在、文部科学省の「次期学習指導要領に向けた実践研究」(2017年度～2019年度)の委託を受け、盲ろう教育について研究を行っています。その実施に当たって、パーキンス盲学校と連携協定を結び研究を進めています。2020年の2月には、学院において公開報告会を開催し、その成果を広く伝える予定です。

ここでさらにご紹介したいことは、本学院とパーキンス盲学校との関係は90年前にまで遡ることです。本学院の三代目学院長今村幾太は、本学院の2名の全盲女生徒をパーキンス盲学校に1931～1934年(昭和6～9年)の4年間留学させていました。長い船旅、女性、全盲、言葉の壁……。インターネットが使えるこの時代でも、二国間の連絡調整には苦労があります。しかし、90年前の果敢な挑戦に思いを馳せると、学院

の歴史を今につないでいるという感慨と共に、学院を支えた過去の人々からの励ましの声が聞こえてくるようです。

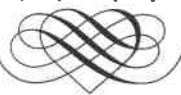


船出を見送る関係者

二人を乗せて横浜港を出航する船



当時の新聞記事



「喜ぶ人と共に喜びなさい」

ローマの信徒への手紙12章15節

《7月の聖句》人の喜びを共によろこびましょう。

4月8日

2019年度入学式



4月8日(月)、入学式が執り行われました。今年度は幼稚部1名、小学部1名、中学部2名、高等部3名、高等部専攻科生活科1名、高等部専攻科保健医療科2名、高等部専攻科医療科2名、計12名の新しい仲間と新年度を迎えることが

できました。式典では、新入生それぞれ緊張した様子もみられましたが、中澤恵江学院長から一人一人に温かい歓迎の言葉をかけられると、緊張した顔も次第に和らぎ、笑顔もみられるようになりました。

式のはじめには雨が降っていましたが、式が終わるころには上がり、綺麗な青空が広がりました。今年度は元号も変わったおめでたい年でもあります。令和という新たな時代を迎えることができましたことを感謝致します。



4月19日

4月19日(金)、普通部にて「新入生歓迎会」が行われました。今年度、普通部では8名の新しい仲間を迎えることができました。各グループの主任の先生からそれぞれの新入生が紹介され、みんなで新入生の名前を呼びました。祝福ムードの中で担任の先生から新入生ひとりひとりにメッセージ入りのカードが渡されました。



歓迎会は、それぞれのグループが選んだ歌をみんなで歌い、楽しい雰囲気で行われました。会の後半では新任職員の紹介があり、得意な「空手」を披露してくれました。初めて見る「板割

新入生歓迎会



り」の迫力に驚いている人もいましたが、実際に板が割れると拍手喝采。楽しさと驚きと色々な思いが詰まった忘れられない歓迎会となりました。

視覚障がい

ミニ知識

「サウンドテーブルテニス」

サウンドテーブルテニスはアイマスクを着用して音が鳴る球を使用して行う卓球です。

Sound Table Tennisを略してSTTとも、よく言います。

通常の卓球台の縁にフレームを付け、ネットを上下逆に取りつけ、下端は台から4.2cmあけて張ります。木製のラケットを使って、ベアリングが中に入っていて転がると音が鳴る卓球ボールを使用します。

主なルールは、視覚条件を公平にするためにアイマスクを使用します。試合開始時のジャンケンで相手に何を出したか分かるよう声に出して行い、勝った選手はサービス/レシーブ選択権、またはコート選択権を得ます。サービスは自陣ライトハーフコートから敵陣ライトハーフコートに向かって打ち、相手選手に「いきます」と声をかけ「はい」と返事があたらサービスを打ち、ゲーム開始となります。サービスボールがネットに触れた場合はサービスミスとなります。自陣でボールが打てなかったり、敵陣に返せなかったら相手の得点となってしまいます。

打球音が明確に聞こえ、音を聞いて試合イメージが想像できたり、集中力や瞬発力が養え、運動強度も少ないので視覚障がい者スポーツの導入として最適なスポーツだと思えます。

東京2020パラリンピックの競技種目でもあります。また、毎年12月に行なわれる神奈川県内の盲学校3校によるSTT大会にエンジョイルールの部をつくり、本学院の普通部生徒が参加しています。こちらはルールをやさしくした大会になります。応援よろしくお願いいたします。

臨床実習のご案内

当学院の理療科では、授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり・灸の臨床を行っています。是非ご利用下さい。



料金 一律 1000円 時間 前半10:00~(各50分ずつ) 後半11:00~

◆ご予約はお電話で! 当日の朝 8:50~9:15 電話 090-9009-5882

◆お問い合わせは理療科まで 電話 045-662-1833

★あんま・マッサージ・指圧・はり灸★ [水・木・金曜日]

5月10日

幼小グループ 体験学習



5月10日(金)、幼小グループは野毛山動物園へ動物とふれあう体験学習に行ってきました。天候にも恵まれ、少し暑いと感じるぐらいの気温のなかでしたが、園内を楽しく散策することができました。園内ではレッサーパンダやト

ラ、ペンギン、フラミンゴなどをみんなで見て回りました。「ふれあいコーナー」ではモルモットやハツカネズミ、ニワトリをみんなで触りました。子どもたちはみんな動物たちをよく観察したり、優しく撫でたりしていました。たくさん遊んで少しお疲れな様子も見られましたが、みんなしっかりとルールやマナーを守って帰ってくることができました。



6月1日

6月1日(土)、素晴らしい天候の中で2019年度の運動会が行われました。

今年も可愛い衣装でダンスを披露した幼小グループの「パブリカダンス～みんなで花をさかせよう～」、まるで本物の大相撲のような演技を披露した小学部の『おすもう体操～小学部場所～』、鳴子を鳴らし迫力のある演技を見せた中学部高等部の『中高ソーラン節』、来年の東京オリンピックをテーマに格好いい演技を見せた生活科の『YAMATEオリンピック』。どの幼児・児童・生徒も主役となるような素晴らしい演技がみられました。また、2人3脚や綱引きなど、理療科の生徒競技での熱い戦いもとても素晴らしかったです。鉄線走では、児童・生徒達が手に汗を握る

運動会



白熱した競争をみせてくれました。

応援に来て頂いた保護者の皆様、ボランティアの皆様、温かいご声援ありがとうございました。



夏バテ防止には スイカが効果的

一年でいちばん体力を消耗する季節、夏がやってきますね。東洋医学では、人は暑さに冒されやすいと考えられています。同時に蒸し暑い日本では湿気も伴いますので、身体にはダブルパンチです。高温多湿な環境の中でいちばんダメージを受けやすいのは胃腸です。おまけに夏の過酷な暑さと、エアコンの効いた室内で体温を一定に保とうと自律神経がフル稼働です。清涼飲料水や、のど越しの良い素麺ばかりを食べていたのでは、身体に必要な栄養素が十分とは言えません。身体の水分代謝を正常にし、胃腸の働きを十分に夏バテしない身体を作りましょう。夏バテ防止に効果があるのは7月に旬をむかえるスイカです。身体の余分な熱を冷まし、利尿作用もあります。スイカには豊富な水分、糖分、カリウム・ミネラル分、ビタミン類が豊富に含まれています。また食物繊維やミネラル、ビタミンを豊富に含む大麦(押し麦)は、胃腸の機能を高め消化を促進してくれるので、こちらもおすすめです。季節を楽しめる健康づくりを日々の食卓から行いたいですね。



◎2019年度の主な行事予定◎

- 7月 22日(月)～8月23日(金) 夏休み
- 8月 26日(月) 授業開始
- 9月 13日(金) 幼小グループ・小学部 合同遠足
25日(水)～27日(金) 高等部 修学旅行
26日(木) 創立記念日(創立130周年)
28日(土) 学校開放(移動動物園)
- 10月 2日(水)～3日(木) 小学部 修学旅行
9日(水) 前期終業式
10日(木) 理療科 遠足
10日(木)～11日(金) 秋休み
15日(火) 後期始業式
18日(金) 幼小グループ 秋の遠足
30日(水) 中学・高等部 秋の遠足
- 11月 1日(金) 普通部 学校公開(第2回)
理療科 解剖見学
2日(土) 普通部 保護者参観日
16日(土) PTAバザー
30日(土) 普通部 第1次入学検定
- 12月 12日(木) 理療科 オープンキャンパス(第2回)
14日(土) 神奈川県盲学校サウンドテーブルテニス大会
21日(土) クリスマス礼拝・祝会
24日(火)～1月7日(火) 冬休み

2018年度(平成30年度)

賛助金・寄附金並びに寄贈品・ご招待等の御礼

平素より、本院の視覚障がい教育にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)における皆様からの賛助金・寄附金並びに各種ご招待は、
下記の通りとなりましたので、ご芳名を掲げ感謝申し上げますとともに御礼申し上げます。

〔賛助金〕ご芳名(50音順、敬称略)

(個人)

秋谷実、秋山君子、秋山修一(秋山眼科医院)、浅谷健介、安倍昭恵、綾部匠之、荒井勝彦、飯田英雄、宍岐良夫、石井和子、和泉直幸、井田洋一郎、市川利男、伊藤顕司、稲村春吉、今村浩寿、岩本日出雄、江藤潔、榎並とし子、越猪勝弘、大越翔太、太田理恵、大藪泰、小笠原啓、小川寛之、沖野佳子、櫻木けい子、貝嶋麗奈、壺田浩巳、片山哲雄、川面賢、寒長茂、菊島紘子、菊地梅子、木嶋利一、公文道幸、小菅訓子、小林誠治、小林剛、小小学史、斎藤龍二、佐藤良徳、志賀智江、柴田昌一、柴田寛昌、新川馨、鈴木晴子、関島桂、高橋眞司、高見沢弘子、滝沢秀安、武田和久、田中純子、田中信次、田中房子、田沼圭介、土屋博、寺島佐知江、東條玲子、東保万里、徳永ますみ、中澤潤子、中澤泰明、中野義男、中山勝矢/中山貞子、西澤豊、橋本一枝、橋本敬子、長谷川知之、長谷川光正、塙将一、藤森和子、古河志津子、古旗誠、細田道子、正岡幸伸、松尾三恵子、松本雅一、丸山恵子、丸山光子、光武次郎、水谷年江、宮崎進、棟広隆、村瀬統一、村瀬道雄、孟学琳、森下ヨシ子、森田厚、森田昌史、矢島保道、梁瀬正彦、矢野榮子、山科俊子、吉澤美智子、吉見章歩、吉本真樹子、依田康子、渡辺千春、匿名

(教会関係)

キリスト教保育連盟神奈川部会、宗教法人基督兄弟団横浜教会、聖パウロ女子修道会、チャーチ・オブ・ゴッド川崎キリスト教会、日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団篠原教会、日本キリスト教会横浜海岸教会、日本基督教団浦和東教会、日本基督教団大磯教会、日本基督教団鎌倉教会、日本基督教団久里浜教会教会学校、日本基督教団清水ヶ丘教会、日本基督教団新丸子教会、日本基督教団辻堂教会、日本基督教団田園江田教会、日本基督教団田園調布教会、日本基督教団西千葉教会、日本基督教団松戸教会、日本基督教団三崎町教会、日本基督教団翠ヶ丘教会、日本基督教団目白教会、日本基督教団目白教会 婦人会、日本基督教団横浜磯子教会、日本基督教団横浜大岡教会、日本基督教団横浜港南台教会、日本基督教団横浜指路教会、日本基督教団横浜本牧教会、日本基督教団六角橋教会、日本聖書神学校学生自治会、日本ルーテル教団辻堂キリスト教会教会学校、日本ルーテル教団戸塚教会、野毛山キリストの教会、横浜山手キリスト教会

(学校関係)

青山学院初等部、青山学院幼稚園保護者会、厚木幼稚園、かえで幼稚園、霞ヶ丘幼稚園、片瀬のぞみ幼稚園、一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会、上星川幼稚園、関東学院小学校、関東学院のびのびのば園、関東学院六浦小学校、関東学院六浦中学校高等学校、菊名愛児園、鶴沼めぐみルーテル幼稚園、呉竹鍼灸柔整専門学校、相模翠ヶ丘幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、サレジオ学院幼稚園、サンモールインターナショナルスクール PSG、捜真小学校、捜真女学校中学部高等学部、ドレーパー記念幼稚園、日本聾話学校、フェリス学院大学理学会、フェリス学院中学校・高等学校バザー部門、目白平和幼稚園、横須賀学院、横浜愛隣幼稚園、横浜英和学院、横浜学院、横浜学院幼稚園、横浜訓盲学院PTA、横浜三育幼稚園、横浜雙葉小学校、横浜雙葉中学・高等学校

(その他団体)

アंकベル・ジャパン(株)、(株)安藤・間 横浜営業所、大滝税理士事務所、(株)オーチャー、(株)大山組建材、(株)加藤機器製作所、神奈川韓国青年商工会、神奈川県眼科医会、(株)協同ビルテック、(株)コンセプト、食彩工房(株)、(株)仁友社(MJデザイン研究所)、(株)清光社、(株)泰山園、(株)ダスキン横浜、テクタイト(株)、東洋観光(株)、(有)トモインテリア、(株)松本木工、豆口台上町町内会、円徳建工(株)、(有)ヤマキ文具店、(株)ユニック、宮崎ピアノ工房、横浜港南台ライオンズクラブ、(株)吉田電機、渡辺商事(株)

〔特別寄附金〕

(財)みずほ教育福祉財団
(財)ウェスレー財団

《賛助金》14,399,384円
《特別寄附金》731,664円
《合計》15,131,048円

〔現物寄附〕(50音順、敬称略)

●合資会社中山光学堂(拡大読書器) ●平成29年度理療科卒業生(壁掛け電波時計 1台)
●たすけあい磯子 伊藤和子(拡大読書器) ●森谷すみ(デジタルピアノ用椅子 1台)

〔その他寄贈品〕(50音順、敬称略)

赤堀智見、一般社団法人交通安全試験研究センター、(株)安藤・間 横浜営業所、上杉惇、社会福祉法人桜雲会、大柴晏清、(株)オーチャー、(株)大山組建材、花王株式会社、春日主計範、神奈川韓国青年商工会、川野太郎、社会福祉法人京都ライトハウス情報製作センター、国立大学法人熊本大学工学部技術部、後藤訓子、特定非営利活動法人さくらネット、サントリービバレッジサービス(株)、JX不動産(株)、(株)ジャパンビバレッジセントラル、公益財団法人すこやか食生活協会、鈴木仁、(株)ゼネラルアサヒ、(株)泰山園、太地町立くじらの博物館、田中房子、土屋博、TBSラジオ編成局編成部、東京ガス(株)、常磐大学コミュニティ振興学部、富田香(平和眼科)、豊橋ともしび会、西亀真、(株)ニッポン放送、一般社団法人全日本かるた協会、日本視覚障がい社会科教育研究会、公益財団法人日本テレビ小鳩文化事業団、社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会、日本放送協会、公益財団法人日本盲導犬協会、社会福祉法人日本ライトハウス情報技術センター、社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会、日本放送協会、公益財団法人日本盲導犬協会、社会福祉法人日本ライトハウス情報技術センター、ねむの木学園、発砲印刷やまゆりの会、平田典子、NPO法人藤枝光文庫、文化放送、山口誠、NPO法人ユニバーサルデザイン絵本センター、社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会、吉田勇

〔ご招待〕

神奈川県遊技場協同組合/神奈川福祉事業協会(神奈川フィルふれあいコンサート)
神奈川福祉事業協会(国立ポリシヨイサーカス)
東京海上フィルハーモニックオーケストラ(東京海上フィルハーモニック定期演奏会)

〔公演・体験等〕

●横浜マリノス(株)(サッカー教室) ●裏千家SHUHALLY 松村宗亮 庵主(茶の湯体験) ●日本フラワーデザイナー協会(花の宅配事業)
●NPO法人心魂プロジェクト(デリバリーパフォーマンス)

ご協力をお願い
2019年度
賛助会員

私どもの視覚障がい教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせて
いただいております。よろしく願い申し上げます。

【年会費】法人(1口)10,000円/個人(1口)1,000円(口数は問いません)
【お支払い方法】郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
・現金
【その他】会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
【お問い合わせ】横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626